

## 宮城県仙台東高等学校 [全日制課程 (英語科)]

### ☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県仙台東高等学校は、「進取創造，自主自律，誠実協和，強健不撓」を校訓とし，進展する国際社会の中で，広い視野と高い識見をもち，心身ともに健康で積極的に自己実現を図り，将来国家・社会及び世界のために貢献できる人材を育成します。また，学習活動と特別活動を両立しながら，世界や地域社会に関心をもち，地域貢献できる学校を目指します。

### ★ スクール・ポリシー (三つの方針)

#### 1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- グローバルな視野をもち，自主自律の精神及び創造的な考え方を身に付け，多様な価値観を理解して他者と協働しながら問題を解決していく姿勢を育て，地域から世界まで見据えながら様々な場面で社会に貢献できる力を育成します。
  - 一人一人が志を抱いて希望する進路を実現していくために，基本的な知識・技能の確実な習得を図り，学んだことを活用して自ら考える「確かな学力」を育成します。
  - 日本人のアイデンティティや他国の文化を理解する姿勢と，相互の違いを理解した上で，世界の人々と積極的にコミュニケーションが行える能力を，英語教育を通して養い，国際的視野をもって世界に通用する人材を育成します。
- <人間力> 自主自律，公正さ，責任感，誠実さ，勤勉性  
<確かな学力> 創造的な思考力・判断力・表現力，変化する社会へ適応できる柔軟な対応力  
<コミュニケーション力> 他者を理解し，コミュニケーションをとりながら他者と協働して取り組む姿勢

#### 2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 普通教科と専門教科の両方を重視します。  
→普通教科では「確かな学力」に必要な基礎的・基本的な知識・技能を，専門教科では高い英語のコミュニケーション能力を養います。
- 教科等横断的な学びや地域と協働した学びにより，探究的な学びを深めます。  
→国際理解を深め，世界や地域社会の諸課題について教科等横断的に取り組み，自分が将来関わる地域の抱える課題を自ら設定し，その解決策を考察し，自らの考えを表現できる姿勢を養います。

#### 3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 英語の基礎的能力が身に付いており，コミュニケーション能力を高め，グローバルマインドをもって様々な場面で社会に貢献する意欲のある生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており，自主自律の精神を身に付けようとする生徒
- 国際理解・異文化理解に関心をもち，多様な価値観を理解しながら，他者と協働して国際社会や地域に貢献する意欲のある生徒
- 部活動，特別活動，校外活動に積極的に取り組んだ実績があり，入学後も様々な活動に意欲をもって取り組もうとする生徒
- 5教科の学習成績が優良で，特に英語の学習成績が優秀である生徒